

審判上の確認事項

- 1 本大会は、2023年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 2 監督・選手は競技規則に精通し、これを遵守すること。
- 3 本大会は、3セットマッチの1ボール・システムとする。
- 4 リベロはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれる。
- 5 公式ウォームアップは、両チーム併せて6分間、またはどちらかのキャプテンが相手チームとは別に（連続して）公式ウォームアップを要求した場合は、各3分間行うことができる。
- 6 公式ウォームアップ開始前に監督は、記録用紙の選手リストの中からリベロとして登録する選手の番号をリベロ選手欄に記入し、サインする。また、チームキャプテンは試合開始前と試合終了後にサインする。
- 7 各セット開始前に提出されたラインアップシートは、記録員が記録用紙に記入完了後の変更は認められない。
- 8 タイムアウトは、監督より要求される。監督が不在の場合はゲームキャプテンだけが要求できる。タイムアウトはボールがアウトオブプレーでサービスのホイッスルの前に、該当するハンドシグナルを示して要求しなければならない。
- 9 チームが2組以上の選手交代を同時にしようとするときは、同一の要求とみなせるように、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。この場合、交代は1組ずつ連続して行われる。
- 10 監督は試合を妨げたり、遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
- 11 チームのすばらしいプレーに対して、ベンチの構成員が立ち上がってその喜びを表すような態度は罰則の対象とならない。しかし、競技役員、相手チーム、チームメイト、さらに観衆等に対する不法な行為は罰則の対象となる。
- 12 ユニフォームを着替えるときは、ゲームキャプテンが主審、または副審の許可を得てセット間に行う。ただし、同じデザインのユニフォームでなければならない。
- 13 試合の前は、選手12名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。試合の後は、コート上の6人で挨拶する。どちらも握手はしない。尚、監督、チームキャプテンは、主審、副審にも挨拶する。
- 14 競技中のコートワイピングは、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。また、各チーム2名までのクイックワイパー（スティックモップを兼ねる）を置くことができる。